



2018年1月5日

各位

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

2017年は当社にとって東京証券取引所マザーズ市場上場10周年の節目の年でした。この機に過去10年間当社を信じお付き合い下さった株主、お取引先、お客様、その他支持者の皆様方に対しお礼申し上げます。

過去10年以上をかけて、当社グループは医薬品候補物が1つのバイオ製薬企業から、世界3大医療市場において事業展開を行う多国籍ライフサイエンス企業へと発展してまいりました。2017年、当社は3つの大きな成果を挙げ、体制を強固なものにするとともに、将来のさらなる成長に向けた土台を築くことができました。

昨年初め、当社グループの主力医薬品であるアイスーリュイが中国において国民基本医療保険、労災保険、出産医薬目録に収載されました。これにより、当社のアイスーリュイは特発性肺線維症に苦しむ中国の患者の皆様が手軽に入手できる薬となり、長期に渡る処方にも希望を与えることになりました。私個人としても、当社グループが、生命を脅かす病気に立ち向かっておられる患者の皆様の前途を明るくするという、製薬企業として基本的な目標の1つを達成できたことを大変誇りに思います。

昨年半ば、当社グループはBerkeley Advanced Biomaterials LLCを買収し、米国を拠点とする医療機器事業をグループに加えることで、真の多国籍ライフサイエンス企業になるという大きな転機を迎えました。本件は、当社グループに安定性、事業の多様性および財務体質の強化をもたらしました。当社グループは医療機器事業を主要事業の1つとして、更に成長させていく礎としたいと考えております。

昨年秋には、米国FDAからF351の治験許可申請の承認を受けるという3つ目の画期的な出来事がありました。本件について米国FDAから承認を得られたということは、この重要な医薬品候補物の開発において意味ある進展であると同時に、中国でのコンセプト実証後、これを他の主要国での臨床開発に活用するという当社の事業戦略が実証されたことも示しています。

これら3つの成果は、当社の2018年および今後10年の基礎となるでしょう。私たちは引き続き、中国においていかに早く売上を伸ばすか、主要3市場においてどう事業を拡大するか、どう利益性を確保するか、そして当社グループの未実現の価値を顕在化させることでいかに株主価値を高めるかについて、焦点を合わせ経営してまいります。2018年は当社のあらゆる方面のニュースにご期待ください。引き続き皆様のご支援賜りますようお願い致します。

末筆ながら新年のご多幸をお祈り申し上げます。

取締役代表執行役社長兼CEO

イン・ルオ

# IPOから10年の成果:アジア発グローバル・ライフサイエンス企業へ



## 2017

アイズーリュイ  
中国新保険目録収載

米国Berkeley  
Advanced Biomaterials  
LLCを買収

F351の米国における  
第1相臨床試験開始  
承認

2015

F351の中国における第2相臨床試験開始

2014

アイズーリュイ中国製造販売承認

2011

アイズーリュイ中国新薬承認  
北京コンチネットを買収

2007  
IPO

2005

GNIがSGを買収し  
GNIグループ設立

2001

GNI、上海ジェノミクス  
(SG) 設立

2015

2011

2005